



地域の子育て家庭の支援を目的として、下記の交流事業を実施しています。
ひとりでも、友だちと一緒にでも、気軽にお越しください。とよのんも、地域の子育てを応援します。

豊能町地域子育て支援センター すきっぷ からのお知らせ

▶申込み・問合せ ☎/FAX 738-0255 ▶吉川201



おひさまルーム <施設開放>

新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、3密を避けるため、利用制限（利用人数・対象・開放時間など）をさせていただいている。事前予約制となります。前週の木曜日までに連絡をしてください。

開放日/時間	月	火	水	木	金
〈午前〉10時～11時30分	○	○	×	○	×
〈午後〉 2時～ 3時30分	×	×	○	×	○

1月のなかよしひろば…

11日（火）午前10時～ 作ってあそぼう
25日（火）午前10時～ ふれあいあそび

子育て講座「子どもの病気とけが」

時=1月26日（水）午前10時～11時

所=子育て支援センターすきっぷ

員=10家庭

締=1月19日（水）

講師=岡田光恵さん（助産師）

子育て支援推進プロジェクト

毎月19日は「育児の日」

1月の「育児の日」は、ひかり幼稚園で影絵です。

1月19日(水)

内 容：影絵「あおむしくんのおさんぽ」
～おととえ座～

場 所：ひかり幼稚園
(豊能町新光風台1-5-1)

時 間：午前10時～10時30分

対 象：平成31年4月1日以前生まれ

申込み：1月18日(火)まで
ひかり幼稚園☎ 738-4345
すきっぷ☎ 738-0255どちらでも



認定こども園豊能町立ふたば園子育て支援 いちごルーム からのお知らせ

▶問合せ=☎ 739-1577 FAX 739-2966 ▶希望ヶ丘6-18-1



★子育て交流の場として利用してください。

「施設開放」対象=未就園児（予約不要）

いちごルームの施設を開放しています。

月～金：午前9時10分～11時30分
月・水・金：午後3時～4時30分



「なかよしデー」対象=未就園児 場所=いちごルーム (要予約：2日前までに申し込んでください)

時=1月20日（木）午前10時～11時30分

内=サークットあそび

持=タオル・お茶などの飲み物



1月の子育てひろば

主催者 ☎/FAX	日	曜	時 間	催 し	内 容	対象者	持 物	申込み
ひかり幼稚園 738-4345/7752 ▶新光風台1-5-1	12	水	午前10時～11時	にこにこタイム	たこあげ(凧作り)	H31.4.1以前生まれ	タオル・上靴 水筒・帽子	要(11日まで)
	19	水	午前10時～11時	育児の日	おととえ座・影絵	未就園児	タオル・上靴 水筒	要(18日まで)
園庭開放を行っています。(月～金午後2時15分～3時30分) 詳細についてはお問い合わせください。1月の園庭開放は11日(火)からです。								
ふたば園 739-1577/2966 ▶希望ヶ丘6-18-1	13	木	午前10時～11時	さんさんくらぶ	たこあげ(凧作り)	H31.4.1以前生まれ	防寒着 お茶等の飲み物	要(11日まで)
	園庭開放を行っています。(毎週火・金曜日午前9時10分～10時30分) 1月の園庭開放は4日(火)からです。							
吉川保育所 738-0071/7756 ▶吉川201	21	金	午前10時～11時	びよっこひろば	たこあげ こま回し	6ヶ月～就学前児	タオル・水筒・ 上靴	要(19日まで)
	1月の所庭開放は、12日(水)からです。(毎週水曜日午前10時30分～11時30分) *詳細についてはお問い合わせください。							

■幼稚園・保育所・こども園で行っている子育て支援活動です。持ち物など詳しい内容については、主催者にお問い合わせください。



～豊かな自然と豊かな人材で豊かな子どもを育てる～

「保幼小中一貫教育だより 第24号」

豊能の風

豊能町では平成28年度からすべての学校・園・所で「保幼小中一貫教育」に取り組んでいます

保幼小中合同研修会を開催しました。

11月17日、東能勢小学校体育館において、保幼小中合同研修会を開催しました。

今回の合同研修会では、「保幼小中一貫教育担当者会（けいかく部会）からの報告」と「交流会」を行いました。

保幼小中一貫教育担当者会（けいかく部会）からの報告

東地区…東能勢小中学校の「校時表」と「令和4年度小中合同運動会（仮称）」

（ふたば園園児も一部参加）について

西地区…「とよの未来科」における各学年のテーマ（案）について



交流会 テーマ「各中学校区のめざす子どもの姿とつけたい資質・能力」

保幼小中一貫教育の実現に向け、交流会では中学校区ごとに先生方で5人グループをつくり、こんな子どもに育ってほしいという「めざす子どもの姿」と、その実現のためにはどんな力が必要か意見を出し合いました。これから変化の激しい予測困難な社会を生き抜いていかなければならない豊能町の子どもたちの未来を考え、保幼小中の先生方の熱心な意見交流が行われました。今回の交流会で出された先生方のご意見を整理し、東西地区の新しい学校づくりに反映させていきます。



幼稚園の先生による
「手遊び歌」の紹介

＜先生方の感想を一部紹介します＞



交流会の様子

- ◆学校の先生方がとても生き生きされていて、それがとても印象的でした。子どもたちが、小学校・中学校に行くことを“楽しみ”になりました。 (就学前教育員)
- ◆子どもたちがどんどんすてきな姿になっていきそうと楽しみになりました。 (小学校教員)
- ◆東地区・西地区、それぞれどのように進んでいるのかがわかつてよかったです。東地区的進め方が、西地区にも影響すると思うので注目していきたい。 (中学校教員)
- ◆目の前の子どものことを思いながら深く考える研修会でした。来てよかったですと久々に本心から思いました。 (中学校教員)
- ◆研修会の雰囲気がとてもよかったです。特に、若手の先生方が前向きに積極的に豊能町、豊能町の子どもたちのことを考え、明るく意見を出し合っている姿に希望を感じました。 (管理職)

吉川中学校区 義務教育学校開校に向けた学校説明会のご案内

令和8年4月、施設一体型の義務教育学校開校に向け、説明会を下記のとおり開催します。ぜひ、ご参加ください。

時=2月5日（土）午後2時～3時30分（対象：吉川中学校区保護者）

2月5日（土）午後6時30分～8時（対象：吉川中学校区住民）

2月6日（日）午前10時～11時30分（対象：吉川中学校区保護者）

2月6日（日）午後2時～3時30分（対象：吉川中学校区住民）

所=豊能町立西公民館 大会議室

※事前の申し込みは不要です。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止または開催方法を変更させていただくことがあります。

ご了承ください。なおその場合は、町HPにてお知らせしますので、ご確認をお願いします。

問=豊能町教育委員会（義務教育課） ☎739-3427

各学校園所の取組みを家庭の教育に～めざす子ども像の実現に向けて③～



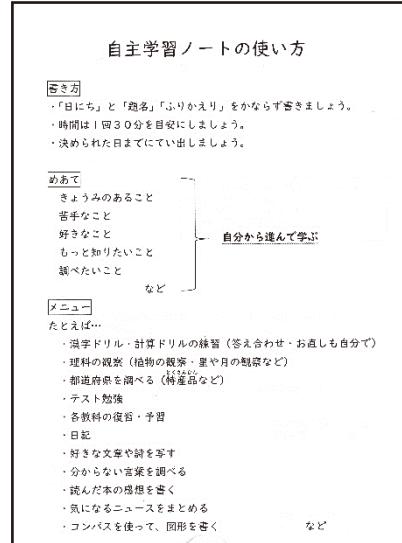
本町では、めざす子ども像を“豊能町に誇りをもち、自信をもって社会を生き抜く子ども”とし、地域・保護者・教職員みんなで責任をもって、子どもたちを育てることをめざしています。学校と家庭が連携し子どもたち一人一人の力を伸ばすために、地域の皆さんに各学校園所での取組みとそのねらいを紹介します。

～「自主学習ノート」の取組み～（光風台小学校）

本校では、授業で学習したことを確実に身に付ける「復習する力」、また、興味のあることや知りたいことなど自ら課題を見つけ、考え、まとめる「探求する力」などをつけるために、3年生以上が自主学習ノートを使い、家庭学習の中で取組んでいます。

子どもたちが取組んだノートには、「朝食を作ろう（3年）」「なぞがいっぱい！ナスカの地上絵（4年）」「なぜ、乗り物に酔うのか（5年）」「パンが給食に出る理由（5年）」「微生物とは？（6年）」「季節の和菓子について調べよう（6年）」など「どうして？」「調べてみたいな」「やってみたいな」と思う気持ちがあふれた内容がたくさんあります。そして、「自主学習ノート」の取組みを続けることで、自分で課題を見つける力やまとめていく力が身に付き、自分から課題に向かっていく前向きな姿勢も育ってきました。

友だちの取組みを参考にしてレベルアップするために、クラスのみんなに見てもらうノートを作るために学級通信に載せたり、教室ではみんなの「自主学習ノート」を大型モニターに映して紹介したり、教室の後ろや廊下に掲示したりしています。友だちの上手なまとめ方や個性あふれる表現に刺激を受け、さらに家庭と連携して意欲的に学習する姿勢を育んでいきたいです。



～家庭・地域と協働し、豊能町民の憩いの場をめざして～（東ときわ台小学校）

コロナ禍において、今現在は制限されていますが、本来学校は多くの方々が出入りする場所です。そんな方々の心を和ませてくれるのが、美しい花であったり、豊かな緑であったりします。校区内でもお庭に花がたくさん咲いているお宅をよく見かけます。

本校の「花と緑の実行委員会」の委員さんは、ほとんど毎週欠かさず校内の花壇などのお世話に来てくださっています(花センターとお呼びしています)。特に校門横の円形花壇は、季節や開花時期をふまえた手入れが施されていて、年中いつ訪れても、色とりどりの花を見ることができます。

また、花センターは校内だけでなく、地域の環境整備もされています。ゆくゆくは本校児童もこの活動に参加し、「より地域を愛する心」を育んでいきたいと考えています。もちろん自然に限ったことだけではなく、子どもたちを取り巻く環境を整えていくことが、家庭や地域と学校がつながり、互いに協働して子どもたちを支えていく礎となると信じています。

豊能町全体が地域住民の心を和ませる「憩いの場」であり続けてほしいと願いつつ、これからも家庭や地域の方々とともに、子どもたちのより良い環境整備に努めていきたいと考えています。

